

書店に行く回数と数々の自己啓発本が置かれています。その多くは成功本です。「私はこうしてトップセールスになった」「仕事ができなかった私がヘッドハンティングされて役員になった」などのキャッチコピーに目を取られ、読んで実践してみるもなかなか本のとおりにいかないという声を数多く聞きます。

成功者のやり方をそのままマネてみても、なぜかしっくりきません。それは、成功者が成功したのは、そのときの状況や性格的なもの、まわりからの支援など、いろいろな要素が集まって生まれた結果だからです。それをまったく違う状況の人が実践してみても、うまくいかないのは当然です。実際、今この本を読まれている人も、これまでに読んだ本で自分にはちよっと合わなかったと感じたものがあるのではないのでしょうか？

本書では、「仕事ができる」よりも「仕事でやってはいけない」ということに焦点を当てています。できる人のマネをするのはなかなか難しいものの、やってはいけないことをやらないようにするのは、意外にできるものです。そして、「やってはいけないこと」に注意しながら日々仕事をしていくことで、あなた自身の本当にやるべき

ことが見えてくるようになります。それは、「やっではいけないこと」というのは裏を返せば、「やるべきこと」と言えるからです。成功本にある成功者が書いたやるべきことではなく、みなさんの日々の仕事の中から見えてくるやるべきことが見えてくるはずですよ。

本書で挙げた、取引先、上司がチェックしている95項目は、どういう場面で突っ込まれ、何をチェックされているのかをポイントに、いずれもみなさんの印象に残りやすいような事例を数多く挙げました。私自身が10年、サラリーマンとして働いてきたときのこと。そして独立後、これまで5000人以上の人の転職相談を受けた経験や1200社を超える経営者・人事の悩みに応えてきた経験から、「やっではいけないこと」を中心に、例として「やるべきこと」までを交えて話をしています。

もくじをご覧ください、自分が気になる項目からチェックするのもいいですし、最初から順番に見ていただいてもいいと思います。気軽に読めるようにしておりますので、細切れの時間にも読むことができますと思います。

ぜひ、各項目をチェックしながら、あなた自身のことをもう一度振り返る機会をつくり、仕事の成果につなげていただけたらと思います。